

対象学年	1 学年	科目名	ブライダル広報演習	担当名	長谷川 円香
対象学期(Q)	後 期		講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	2単位 30 時間

到達目標	ブライダル業界の広報媒体の基礎知識を得ることで、集客を意図した媒体の企画プレゼンテーションを行う。 ハウスウェディングを行うに向けて、効果的な集客に対する適切な広報活動方法を身につける。 エクラの魅力を考え、お客様向けに表現することを目標とする。
学習内容	婚礼プロデュース会社にて10年以上勤務。ゲストハウスウェディング・ホテルウェディング・レストランウェディングの業務委託経験を通じ、各種ウェディング施設の特徴にも精通している。教育機関・企業の広報担当者としての経験もあり、現在多数の企業や団体の広報活動行なっている講師が、広報や集客について具体的に指導。ブライダルの特性と集客の重要性について演習を軸に実践的な講義を実施する。
成績評価の方法と基準	出席点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A - 4.0 90点～100点 B - 3.0 80点～89点 C - 2.0 70点～79点 D - 1.0 60点～69点 E - 出席不良 F - 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする
履修に当たっての留意点	ノート、筆記用具を持参すること。 ブライダル情報誌、スマートフォンまたはタブレットPCを準備して、情報収集が可能な状態で参加すること

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	オリエンテーション 講座の流れ・到達目標の共有・広報の役割	筆記用具	「広報」について説明できるようになる
2	広告媒体についての分析(情報誌・ネット・ロコサイト 他) ペルソナが会場検索するポイントとは	筆記用具、情報収集ツール(ブライダル情報誌・スマートフォン・タブレットPC)	ブライダル施設の特徴をまとめ、説明できる
3	【グループワーク】会場タイプ別の魅力分析	筆記用具、情報収集ツール(ブライダル情報誌・スマートフォン・タブレットPC)	発表のための準備
4	【グループワーク発表】会場の魅力についてプレゼンテーション	筆記用具、情報収集ツール(ブライダル情報誌・スマートフォン・タブレットPC)	会場の魅力を理解する
5	カップルごとに異なるコーディネートについて 結婚するカップルについて	筆記用具、情報収集ツール(ブライダル情報誌・スマートフォン・タブレットPC)	コーディネート案について考える
6	【グループワーク】コーディネート提案シート・コラージュ案の作成	筆記用具、情報収集ツール(ブライダル情報誌・スマートフォン・タブレットPC)	次回の授業について研究しておく
7	【グループワーク】コラージュの仕上げ カタカナビジネス用語	筆記用具、情報収集ツール(ブライダル情報誌・スマートフォン・タブレットPC)	時間内に出来上がらなかった場合、次回までに仕上げる
8	お客様ニーズの分析 お客様のニーズシートの作成	筆記用具、情報収集ツール(ブライダル情報誌・スマートフォン・タブレットPC)	ニーズシートを仕上げる
9	広報力の分析 ウェディングの魅力を伝える「テーマごとに異なるキャッチコピー」	筆記用具、情報収集ツール(ブライダル情報誌・スマートフォン・タブレットPC)	次回の授業について研究しておく
10	【グループワーク】キャッチコピー作成	筆記用具、情報収集ツール(ブライダル情報誌・スマートフォン・タブレットPC)	結婚式情報サイトで次回内容を研究しておく
11	広報担当者としての集客案作成①【ゼクシィ版】	ブライダル雑誌、ハサミ、ノリ、デコレーション素材	ブライダル雑誌を参考に授業に取り組む
12	広報担当者としての集客案作成②【ゼクシィ版】	ブライダル雑誌、ハサミ、ノリ、デコレーション素材	ブライダル雑誌を参考に授業に取り組む
13	広報担当者としての集客案作成③【ゼクシィ版】*完成版提出	ブライダル雑誌、ハサミ、ノリ、デコレーション素材	ブライダル雑誌を参考に授業に取り組む
14	授業のまとめ。広報を行うための必要な知識	筆記用具	これまでのノートを見直す
15	定期試験	筆記用具	